



国立精神・神経医療研究センター
バイオバンク

(倫理指針に則る情報公開)

～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体、おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査され、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012年12月7日以降にご同意いただいた方で
うつ病と診断された方、特に疾患がない方

【研究課題名】

ヒト脳及び疾患特異的iPS細胞/由来神経系細胞におけるエピジェネティクス/トランスクリプトーム/
タンパク質解析

【研究責任者】

岡野 栄之(慶應義塾大学)

【本研究の目的及び意義】

慶應義塾大学医学部生理学教室において作製した疾患特異的iPS細胞やそこから誘導した神経系細胞の性質（病態）を、健常および病気の方の体液試料および死後脳組織を用いて、分子生物学的、病理学的解析を行うことで、神経疾患の病態を明らかにする。

【本研究に提供する試料・情報】

血液（血漿）、髄液
性別、年齢、診断名

【研究期間】

2022年1月13日から2029年3月31日まで

【試料・情報等扱う機関】

がん研究会

(問い合わせ窓口)

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター バイオバンク

所属 メディカル・ゲノムセンター バイオリソース部

電話番号 042-346-3520 E-mail : biobank※ncnp.go.jp (※を@に変更してください)